



校訓『誠健勤和』

富良野西中学校



《学校だより》

令和6年1月25日

1月号

いじめについて考える

校長 千葉 良彦

2学期終業式の日、近内栄一教育長が来校され、絵本『さかなのなみだ』（作・絵：さかなクン）をもとに、全校生徒に向けて次のように話されました。

メジナは狭い水槽に入れると、必ず1匹を仲間外れにして攻撃してしまう。広い海ではこんなことは起こらない。これは、学級や学校といった狭い人間関係の中で起きてしまういじめや差別の本質を表している。狭さは、空間的なものだけでなく、価値観や個性の自由さえも見えなくしてしまう。狭い人間関係や自分の間違った価値観にとらわれず、もっと広い世界や考え方に目を向けてみてはどうだろうか？

年が明けて、市教委主催の「子どもを守る プロのいじめ対応術」研修会に参加した折にも、近内教育長から、脳科学者の茂木健一郎氏の言葉を紹介いただきました。

クラスみんなが『学校がすべて』になっているといじめが起こりやすい。学校のみならず、みんながいろんな集団にかかわっているのが理想。いじめている人たちも、広い世間を知れば、グループに閉じこもっていじめていた自分が、いかに卑劣だったか分かり恥ずかしくなる。外の世界につながっていこう。

どちらのお話にも共通する部分が多く、うなずかされました。

さて、年明け早々、北猛俊市長から、次のようなお話を伺う機会がありました。

北市長いわく、「自分は農家でもあるので『恒産なくして恒心なし』という言葉を使うことがあるのだが、これは教育の世界にもつながるものがあると思う」とのお話でした。

私は、子どもたちにつねづね、「社会に出たときに自分の力で生きていけるよう、学校でできるだけ経験値を高められたらいいね」と伝えています。子どもたちにとっては、中学校生活の中で高めた“経験値”が「恒産」で、それが“自分の力で生きてける”という「恒心」の気構えにつながるのかな……などと考えを巡らしながらお話を伺っていました。

保護者・地域の皆様。おかげさまで大きな事故もなく3学期を迎えることができました。

今年も学校の最上位の目的である「子どもたちに社会で生きていく力をつけてもらうこと」を中心に据え、真摯に取り組みますので、変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。



令和5年度 後期学校評価（前期との比較）

Table with 17 rows of evaluation items and columns for 'Upper (Students)', 'Middle (Guardians)', and 'Lower (Staff)' with sub-columns for 'Previous Term' and 'End of Term'.

A: そう思う B: どちらかという思う C: あまり思わない D: そう思わない E: わからない 裏面に学校評価分析内容掲載

1. 数値から確認できる成果

- 授業のはじめに見通しをもてる生徒が増えている。 ○授業内容を他の人に説明できる生徒が増えている。
- 相談できる、よいところを認められていると感じている生徒が増えている。
- 学校からの積極的な情報発信 ○活発なPTA活動 ○働き方改革への取組

2. 数値から確認できる課題

- ▲家庭学習の習慣 ▲節度あるゲームやSNS
- ▲いじめはどんなことがあっても許されないという意識
- ▲学校に楽しく通う生徒（保護者、教職員の意識）

(課題解決に向けて)

- ・生徒の主体的な学びを引き出す授業へと改善を図ります。
- ・生徒会が主体となり、ゲームやSNSと上手に向き合う方法や家庭学習について考えていきます。
- ・特別の教科「道徳」の時間に、いじめについて考えていきます。

3. 保護者の方からいただいたご意見（3学期、次年度に学校として検討させていただきます）

- 体育大会のクラス対抗の勝ち負けは、かえた方が良くと思います。
- 暑さ対策でクーラーをつけてください。
- 更衣室（狭くて実用的でない）の対策をしてください。
- 成績、学力向上のために自主的に学習に取り組むように助言していただくと助かります。
- テストの難易度について検討してください。
- スマートフォンが子どもの脳に与える影響やSNSの危険性などをもっと積極的に具体的に先生の立場で伝えて欲しい。
- 要望を都度お伝えできるようなシステムがあるとありがたいです。
- Googleフォームでの出欠確認が出来るようになったのが大変良かったです。

スキー授業

1月22日（月）から1、2年生を対象に富良野スキー場でスキー授業を行っています。小グループに分かれ、インストラクターの話をよく聞き楽しみながら個々の技量を高めています。スキー授業は1月30日（火）まで続きます。

富良野は自然豊かで素晴らしいスキー場があるなど、恵まれた土地です。富良野に住んでいる利点を生かし、是非、冬型スポーツに親しみ、体力の向上を図ってほしいと思います。



大会・コンクール結果

- 令和5年度協会長杯バレーボール大会 3位 男子バレー部
- 第34回ヨネックス杯北海道中学生ソフトテニス研修大会出場 入交 さん 大澤 さん
- 令和5年度上川南部地区1年生インドア研修大会兼1年生団体王座選考大会
3位 藤原 さん 前野 さん ペア
※藤原さん、前野さんは、3月16日（土）、17日（日）に新十津川近郊で開催される「1年生団体ソフトテニス大会」に、上川南部地区選抜チームとして参加します。
- 第56回 北海道中学校スキー大会 アルペン競技
男子GSL・男子SL出場 松本 さん
女子GSL・女子SL出場 柏木 さん
- 第55回北海道アンサンブルコンテスト旭川地区予選 クラリネット三重奏 銀賞
(我妻 さん 今 さん 西出 さん)
- 第60回北海道管楽器個人コンテスト旭川地区予選 中学校個人の部 銀賞 藤堂 さん
- 令和5年度金井杯争奪卓球大会 中学女子シングルス部の部 3位 松谷 さん 城座 さん

1月の西中

ZERO 運動月別目標
「計画を立てたことに責任をもって行動しよう」

月別 保健目標
「風邪の予防に努めよう！」

3学期スタート

1月16日（火）、いよいよ学年の総まとめである3学期がはじまりました。この日に行われた始業式の中で、生徒会代表 田野 さん、1学年代表 向山 さん、2学年代表 高田 さん、3学年代表 佐藤 さんが、冬休みの思い出や3学期の抱負を堂々とした態度で話していました。3学期は1、2学期に比べると登校日が少ないですが、次のステップにつなげる大切な期間です。各自が描いている目標達成に向けて努力してほしいと思います。



困ったことや悩みごとがあれば、いつでも気軽に話しやすい大人に相談してください。また、相談窓口「おなやみポスト」やSOSミニレター等、話すこと以外に別の相談方法もあります。これからも全ての生徒が充実した学校生活になることを考えていきます。

- | | | |
|--------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 1 (木) 全校集会
職員会議 | 9 (金) 性教育（1年）
12 (月) 振替休日 | 21 (水) 学年末テスト（1・2年）
（～22日） |
| 2 (金) 学力テスト（全学年） | 13 (火) 公立高校推薦入試 | 27 (火) 性教育（2年） |
| 6 (火) 入学説明会 | 14 (水) 常任委員会 | 28 (水) 常任委員会 |
| 7 (水) 職員会議 避難訓練 | 15 (木) 私立高校入試A日程 | |